

(公社)東京都ペストコントロール協会 副会長 元木 貢

平成27年10月10日・11日に、「第34回みなと区民まつり」が開催された。この祭りは、港区芝公園、増上寺、東京プリンスホテル一帯で行われるもので、今回は、初日は爽やかな秋晴れ、二日目は早朝からの降雨で心配されたが、開場時間には雨も上がり、2日間合計236,195人（主催者発表）が訪れ賑やかに開催された。子どもの広場部会29団体、文化祭部会20団体、福祉部会24団体、当協会が参加した企業・官公庁出展43団体、世界のお酒とグルメの散歩道17団体、国際友好広場15大使館、バザール部会10団体、みんなの広場部会72団体、ふるさと物産展は全国から16団体、植木市7団体と、多数の出店で賑わった。残念ながら朝からの雨のため二日目のパレードは中止となったが、会場内の4つのステージには、2日にわたって終日、歌声や踊りが披露された。

当協会のブースは主催者の計らいで、芝増

上寺大殿前のステージ横、隣はみなと保健所の食品衛生コーナーで多くの人で賑わった。パネル写真（撮影者：宮崎学氏）、トコジラミ、オオスズメバチ、蚊等の標本、防護服、ドブネズミ・クマネズミの剥製などを展示した。昆虫標本やネズミ剥製、ハエやムカデ、ハチなどの風船、生きたマダガスカルゴキブリに子供たちは大はしゃぎで、人だかりが絶えることがなかった。中には幼児のころから毎年のように訪れる常連の少年少女も多く見られ、ペストコントロールを幼少時から体験できる貴重な展示となっている。協会のミニパンフレットや害虫相談マグネット、ボディタオルも人気で、大いにペストコントロールをPRすることができた。

お手伝いいただいた港区会員の4社11名の方々に感謝いたします。

